

クラウドに新しい力をプラスする



Javaアプリケーションの
Azureへのモダナイズ支援のご紹介
－アセスメント－



AZPower株式会社はMicrosoft Cloud Partner ProgramのSolutions Partnerです。

会社概要

コア・バリュー クラウドに新しい力（価値）をプラスしてお客様のビジネスを変革します

会社名 AZPower株式会社

代表取締役 橋口 信平

東京本社 〒101-0047
東京都千代田区内神田2丁目4 一広グローバルビル

資本金 332,500,000円

事業種別 Microsoft Cloudに特化したクラウドインテグレーション事業
クラウドを活用したIoTプラットフォーム提供事業
クラウドを活用したLMSサービス提供事業

<https://azpower.co.jp>

Microsoftとのパートナーシップについて



- ✓ インフラストラクチャ
- ✓ デジタルおよびアプリイノベーション

AZPowerはマイクロソフト社より**2分野のSolutions Partner**として認定されており、さらに上位資格として高度な専門性を有する企業を認定する「**Specialization**」を**2つの分野で取得**しております。

AZPowerはマイクロソフト社の「Specialization」を日本ではじめて取得しました

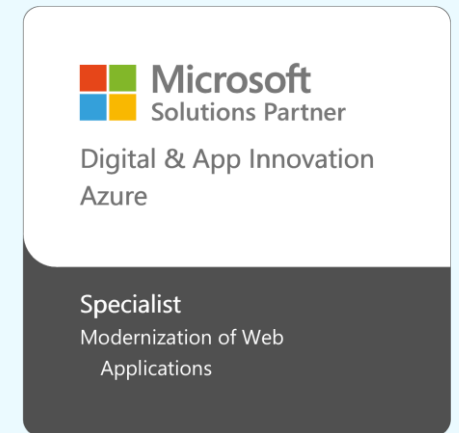
Azureの
インフラ分野での
高度な専門性



2020年10月9日、国内パートナーとして第一号の取得。



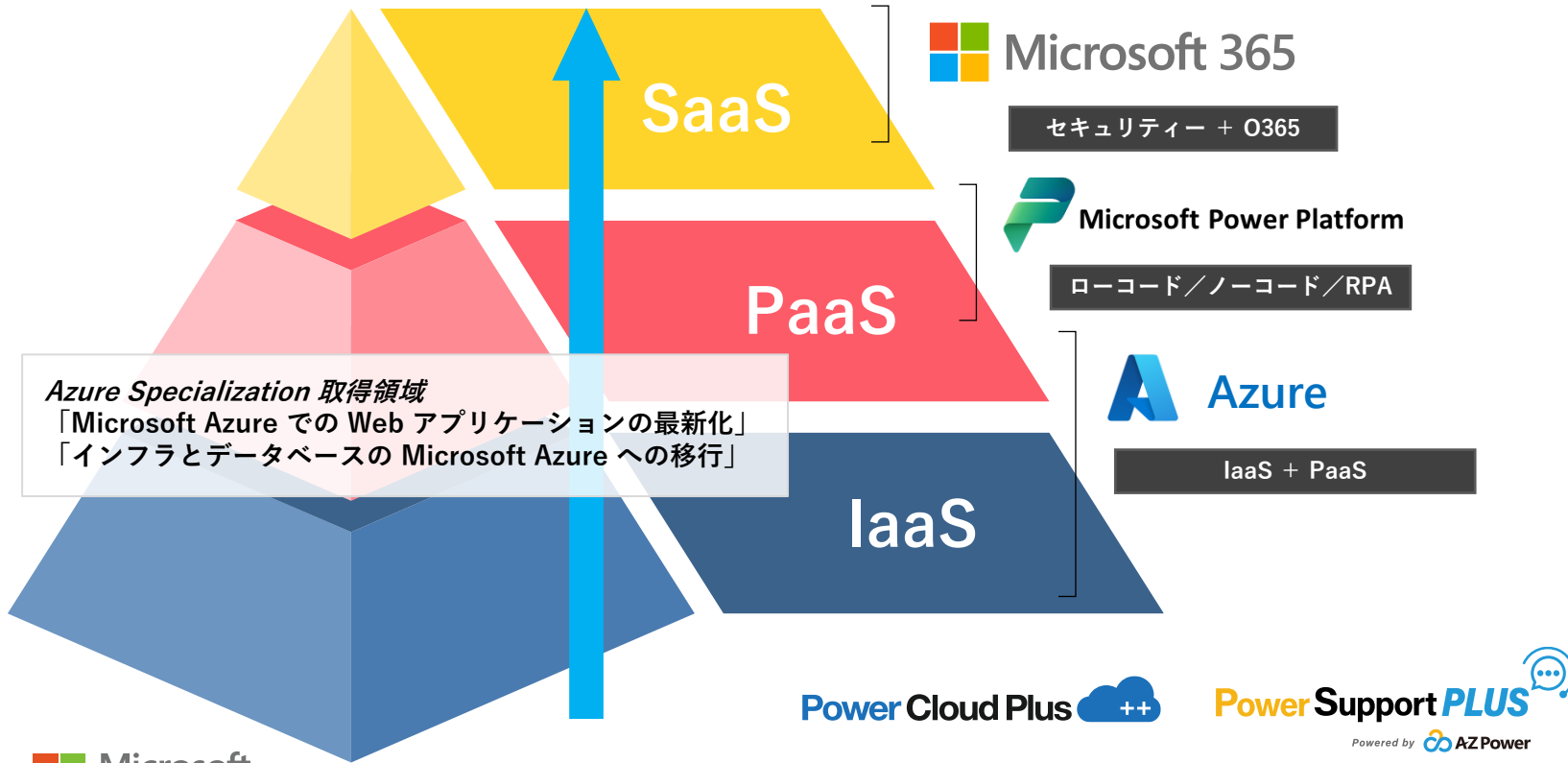
Azureにおける
アプリケーション開
発分野での
高度な専門性



2021年7月6日取得、インフラ分野に続いて2つ目の取得。

インフラ・アプリケーション開発の両面で「Specialization」の認定により「高度な専門性」を有することを証明しております。
Azure専門のクラウドインテグレーターとして、安心してお客様のAzure活用をワンストップでおまかせください。

事業領域



Azure Specialization 取得領域
 「Microsoft Azure での Web アプリケーションの最新化」
 「インフラとデータベースの Microsoft Azure への移行」



エンジニア MS資格取得数 29分野 97資格

ネットワーク、ID管理を強みとしたインテグレーション
 フルクラウドリファレンス
 Azure、M365ライセンス提供 クラウドサポート

カスタマイズ自由
大企業向けクラウド型LMSサービス

クラウド型AI監視カメラサービス

IoTの自社MDMサービスを中心とした垂直統合サービス

PaaSを活用したスピード開発/企業DX実現

マイクロソフト社
 最新クラウドテクノロジーをフル活用

LIFT & SHIFT

AZPowerが選ばれる理由

お客様の声

- ✓ 各論での提案に…
- ✓ 部分的な最適化だな…
- ✓ 全体を最適化した**ベストプラクティス**が欲しいのに…

Nler
オンプレFW・VPN・UTMを売りたい
クラウドとのルーティングは??

Sler
不慣れなクラウド提案
オンプレ売りたい。
自社IDC売りたい。
ID管理??

Carrier WAN
クラウドに適したネット
ワークとは?
帯域・冗長・迂回は?

お客様の声

- ✓ クラウド活用のトータルな**ベストプラクティス**をご提示
- ✓ 全ての提案がオールインワンで全体最適化ができる!
- ✓ 全体最適化へ向けて段階的にクラウド化も可能!

AZ Power

オンプレには何も置かない思い切った、潔い提案をさせていただきます!

Microsoft
パートナー サポート

Network Career Developer
サポート アライアンス

クラウド導入に際し、既存Slerから当社を選定いただいたあるお客様の声

ポイント	既存オンプレSler	当社に対する評価
Azure、M365に関する知見	Azure、M365に関する知見が少ない	Azure、M365専門店としての技術力を評価
見積もりスピード	1つの見積もり依頼に2か月かかる 縦割りでの部署、グループ間の連携に時間を要する	1週間程度で大枠の提案が出てくるスピード感 組織役職を廃したフルフラット組織のスピード感
NI、クラウド、WANワンストップ提案	WAN、ルーティング含めた提案が出てこない	クラウドに最適化したNI、CI、WANをワンストップ提案
ID管理	ActiveDirectory、AzureADに精通したエンジニアがいない	ActiveDirectory、Azure ADに精通したエンジニアをそろえている
提案	言われた提案はできるが、提案型の構成が提示されない	最新クラウドテクノロジーを活用した潔い提案を実施
構築費用例	1億円	3,000万円



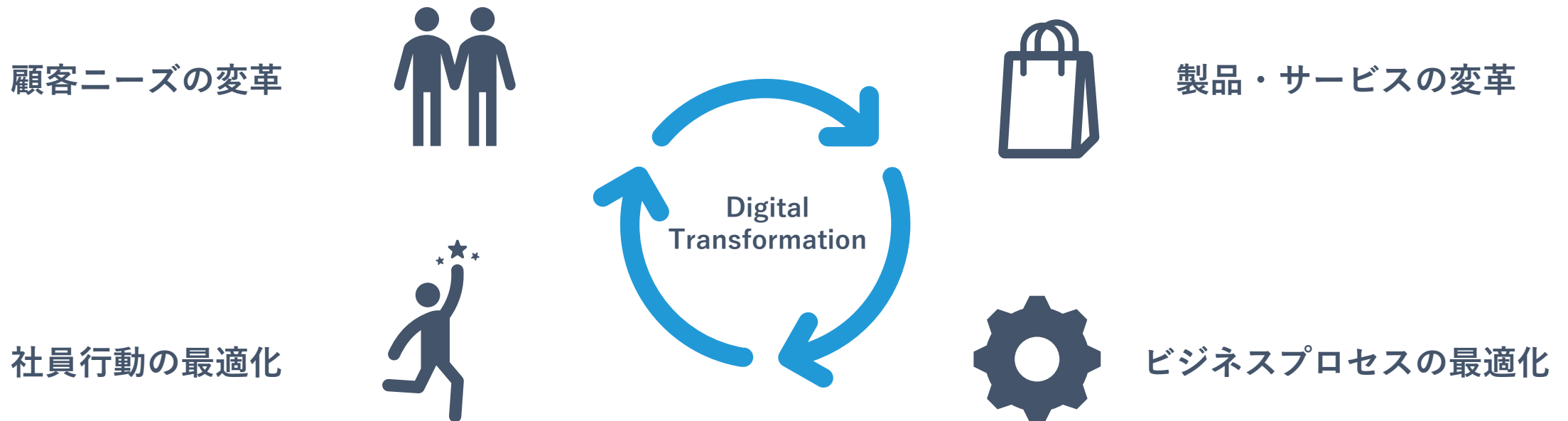
アプリケーションのモダナイズとは？

アプリケーションのモダナイズとは？

- 現在稼働しているシステム資産やデータを最新システムへの変革および関連する仕組みや業務の変革を行うこと
- 企業が持つシステムを変革する環境に合わせて近代化すること
 - ✓ As Is（現状分析）, To Be（あるべき姿）を見極める
 - ✓ Gapを分析
 - ✓ 実現に導く

なぜ、クラウド化やモダナイズが必要？

Digital Transformation(DX)



「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」

(2018年経済産業省がまとめた「デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン」より)

差し迫るApp Modernizeを行うタイミング

- 利用している施設／サービスの更新・有効期限
- ソフトウェアサポートの期限
- ハードウェア・ソフトウェアのライフサイクル切替
- アプリケーション資産の寿命
- 緊急のキャパシティニーズ
- 社内・外の部署統合によるシステム統合



6つのRe

Retire

システム・データの
廃棄

Rehost

同一システムを
別環境で再稼働

Rearchitect

システムの構造に
手を加えて再稼働

Replace

パッケージやSaaS
などへ置き換え

Refactor

システムに
手を加えて再稼働

Rebuild

システムの再構築



JavaアプリケーションのAzureへのモダナイズ支援 – アセスメント –

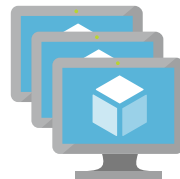
JavaアプリケーションのAzureへのモダナイズ支援とは？

- オンプレミス環境で動作するJavaアプリケーションのAzure PaaSやコンテナへのモダナイゼーションを支援します。
- 既存プログラムが最新のアーキテクチャに適合するかどうかのアセスメント評価を実施し、IaaSへのリフト、PaaSへのリファクタリング、コンテナへのリアーキテクト、など最適な移行形態をご提示いたします。



オンプレ環境で稼働するJavaアプリケーション

アプリケーション評価（アセスメント）



仮想マシン



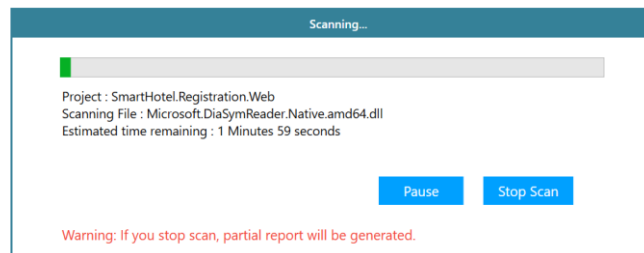
PaaS化



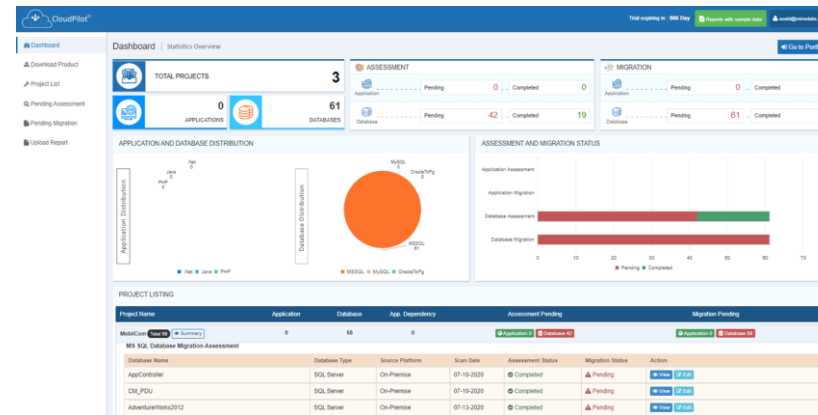
コンテナ化

アプリケーション評価（アセスメント）

- 既存のJavaアプリケーションのソースコードを解析し、IaaS、PaaS、コンテナへの移行においてどの程度のソースコード改修が必要かを分析しレポートします。
- 同時に、SQL Server、MySQLなどの使用しているデータベースの解析・レポートも実施いたします。



ソースコードのスキャン



スキャン結果の表示

実施期間：約1ヶ月

STEP①

ソースコードの準備

5アプリまでアセスメント可能です。

STEP②

アセスメントを実施

ソースコードを Microsoft が取得・利用することはありません。かかる時間は数百万行のコードでも20~30分ほどです。

STEP③

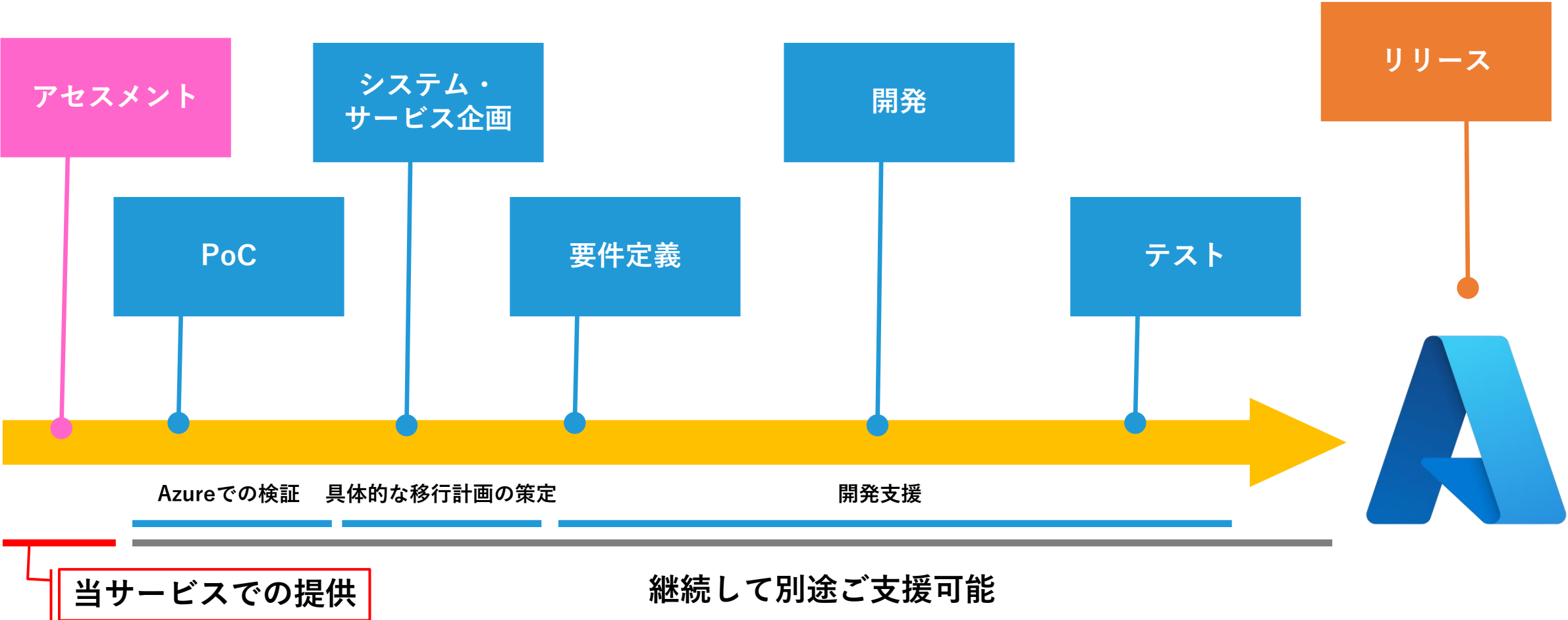
レポートをもとに移行検討

アセスメント終了後、レポートをご提供いたします。レポートの内容をもとにクラウド移行のディスカッションをすぐに始めることができます。

PoC

移行計画の策定・開発支援

- ・ アセスメントとPoCでAzureへの移行が決まると、具体的な移行計画の策定と開発支援を引き続きご相談いただけます。



クラウドに新しい力（価値）をプラスしてお客様のビジネスを変革します



クラウドに、テクノロジーであたらしい力をプラスし、世界中のお客様のデジタル変革（デジタルテクノロジーによるビジネスイノベーション）を実現する。

弊社サービスに関するお問い合わせ・ご相談は下記メールまで

ap-sales@azpower.co.jp

AZPower株式会社